取扱説明書　暖房操作編

型式名	WF-S1601ATD-KJ WF-S1601ATD-C-KJ

全自動風呂給湯器

品　　名	HK-S816RFWHCRAK	HK-S816RFCHCRAK
機器コード	11-055-25-11644	11-055-25-11646

　このたびは風呂給湯器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

●ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき正しくご使用ください

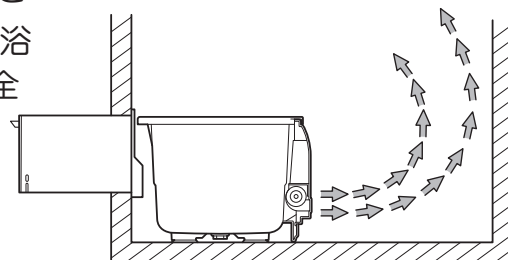
もくじ

はじめに　**特　　長**

この取扱説明書は、暖房・乾燥・換気機能に関する内容のみ記載しています。暖房・乾燥・換気機能以外については、全自動風呂給湯機器本体に付属の取扱説明書をお読みのうえ正しくお使いください。

1 冬期など浴室を暖めることができます。

入浴前、浴室が冷えている場合、（バス暖）を押すと浴室を暖めることができ、寒い冬場などの入浴が快適になります。温水循環方式のため、安全にお使いいただけます。

- 暖房温度は４～１の４段階でお好みの温度に設定できます。
- 暖房運転は10分から６時間まで設定できます。
- ふろ自動運転予約時に暖房運転も予約できますので、設定時刻には暖かい浴室で入浴できます。

主な記号の説明

記号	内　　容	記　載　例
▢	操作の順序を表します。	1
📖	参照していただきたいページを表します。	20
■	本製品が操作などにより、表示･動作する内容を表します。	■「運転ランプ」が点灯します。
●	操作をともなう､知っておいていただきたいことを表します。	● 一度設定すれば記憶します。
◆	その他の知っておいていただきたいことを表します。	◆ 通常は、節電モードをおすすめします。

はじめに

安全上のご注意

■安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読みください。
■ここに示した事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

この取扱説明書では、お客さまや近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文及び製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認してから本文をお読みください。

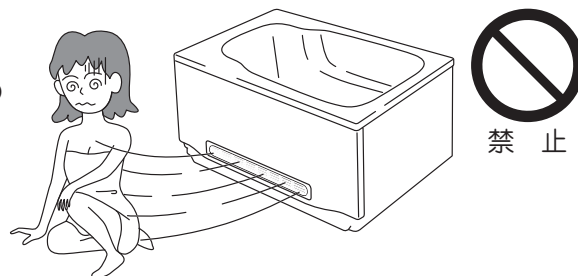
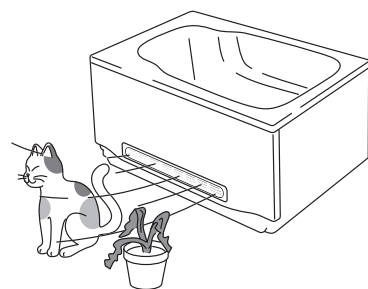
注意表示	意　味
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

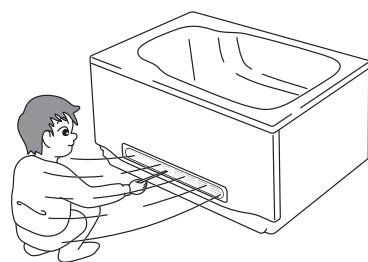
絵表示には次のような意味があります。

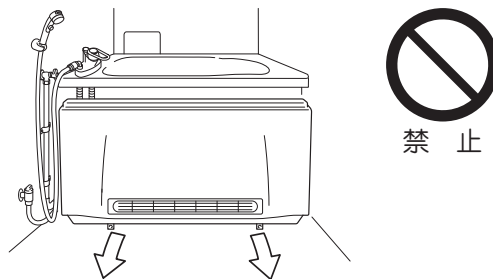
絵表示	意　味	絵表示	意　味	絵表示	意　味
⚠	一般的な注意事項	🚫	一般的な禁止事項	❗	必ず行う事項
⚡	感電注意	♨	高温注意		

⚠ 警告

■温風暖房について

● 頭髪や体を乾かすために使用しないでください。
頭髪が機器にからんだり、「脱水状態」「低温やけど」のおそれがあります。

● 長時間にわたり温風を身体に直接当てないでください。
「脱水状態」になったり、「低温やけど」の原因になります。
特に体力のない病気の方、乳幼児、お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、疲労の激しい方、深酒された方にはまわりの方が十分注意してください。

● 動植物に温風を直接当てないでください。
動植物に直接風が当たると悪影響を及ぼす原因になります。

● 動作中に吹出口をはずしたり、指や棒を入れないでください。
内部でファンが高速回転しているので、けがや、やけどの原因になります。

■エプロンを取外さない

● 浴そうからエプロンを取り外さないでください。
けがや、やけどのおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 注 意

■給湯・シャワー・おいだき・浴室暖房以外の用途には使用しない

- この機器は、給湯・シャワー・おいだき・浴室暖房以外の用途には使用しないでください。
  思わぬ故障や事故の原因となります。

お 願 い

■温風暖房について

- 可燃性ガスを近くに置かないでください。
  万一、ガスが漏れて周囲に留まると発火し爆発する原因になります。
- 温風の吹出口にカビとり剤、殺虫剤などをふきかけないでください。
  火災や故障、サビの原因になります。
- 温風の吹出口の前に物を置かないでください。熱変形、変色の原因となります。
- 入浴後は機器本体を良好に保つため、毎日窓を開けるなど必ず浴室の換気を行ってください。
  水滴がついたまま長期間運転を行わないとカビの発生原因となります。
- 化粧品類は浴室に放置しないでください。
  クリーム・ゼリー状の化粧品は人体の体温になじみ易くなるように作っているため、それ以上の温度になると変質の原因となります。

各部の名まえとはたらき

■標準設置例

※本図は、浴室のみの配管設置例です。浴室外へ給湯配管をすれば台所や洗面所等でもお湯が使用できます。別売の台所リモコン 8 もあります。

各部の名まえとはたらき

■浴室リモコン（FR-270V）

※フタを開けた状態

表示部

※下記の表示は説明のため全て表示したもので、実際の運転状態とは異なります。

給湯表示部
- ・給湯設定温度 ・優先表示
- ・高温注意表示
- ・エネルック日数表示
- ・給湯エコ運転表示

時刻表示部
- ・時刻表示
- ・ふろ予約時刻表示
- ・ガス，水道料金表示
- ・ふろ保温時間表示
- ・エラー表示

暖房・乾燥・換気運転表示部
- ・各種運転表示

エネルックモード表示部
- ・エネルックモード設定表示
- ・使用量結果マーク

ふろ運転表示部
- ・各種運転表示
- ・ふろ自動設定温度表示
- ・ガス，水道使用量表示
- ・CO_2 排出量表示
- ・お湯はり水位表示
- ・お湯はり動作表示
- ・ふろエコ運転表示

※浴室リモコンのみの場合、優先表示は点灯しません。

お知らせ
- ●スイッチを押すと、操作音（ピッ）がしてランプの表示が切替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受けつけないことがあります。
しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切替わることを確認してください。
- ●リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。

補助操作部

ふろ温度・時刻設定スイッチ
・暖房温度 / 時間 / 風量 12 を設定します。
・お湯はり、おいだき、たし湯温度を設定します。[37～48℃(1℃刻み)]
・保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻を設定します。
・表示画面のモード(節電 / 常時点灯)を切替えます。

エネルック数値入力スイッチ
エネルックモード設定時の料金・目標値の入力、使用時の日数の入力をします。

選択スイッチ
・ふろ自動運転の保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻、暖房温度 / 時間 / 風量 12 、乾燥時間 16 、換気時間 18 の設定モードに切替えます。
・エネルックの表示内容を切替えます。

エネルック設定・表示スイッチ
エネルックモードの設定、表示をします。

水位設定スイッチ
お湯はりの水位を設定します。

たし湯スイッチ
おふろのお湯をたして沸き上げます。

コールスイッチ
・浴室リモコン単独使用時：
浴室リモコンから電子音が鳴ります。
(もう一度押すと停止します。)
・別売台所リモコン接続時：
台所リモコンで電子音が鳴ります。

FR-270V
温度　温度・時間　設定　設定2秒押し
給湯　ふろ　選択　エネルック　水位　たし湯　コール
決定　エコ運転　ふろ予約　かま洗浄　音量

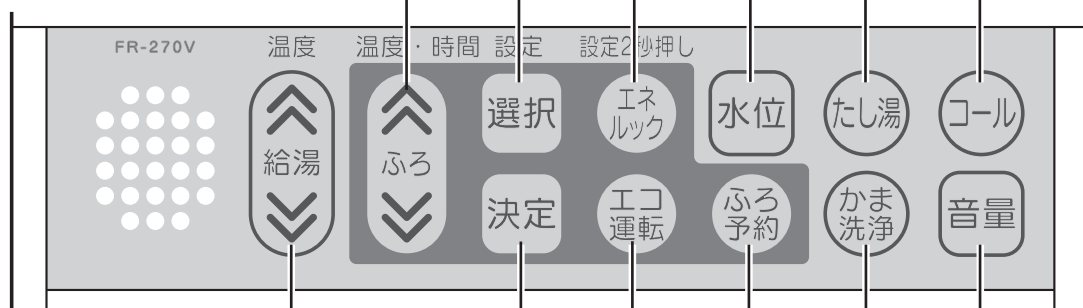
音量調節スイッチ
リモコン音声案内の音量を4段階(小・標準・大・消す)で調節します。

かま洗浄スイッチ 19
ふろ釜内の残り湯を排出します。
※浴そうを空にして行ってください。

ふろ予約スイッチ
ふろ自動運転を予約します。

エコ運転スイッチ
エコ運転を設定します。

決定スイッチ
・設定したふろ自動運転の保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻を確定します。
・暖房温度/時間/風量 12 、乾燥時間 16 、換気時間 18 を確定します。
・エネルックの各種設定項目を確定します。

給湯温度設定スイッチ
給湯温度を設定します。
[37～50℃(1℃刻み)、60℃]

はじめに　各部の名まえとはたらき

■台所リモコン（別売部品　KR-270V）

※フタを開けた状態

表示部

※下記の表示は説明のため全て表示したもので、実際の運転状態とは異なります。

給湯表示部

- 給湯設定温度　・優先表示
- 高温注意表示
- エネルック日数表示
- 給湯エコ運転表示

時刻表示部

- 時刻表示　　・ふろ保温時間表示
- ふろ予約時刻表示　・エラー表示
- ガス , 水道料金表示

暖房・乾燥・換気運転表示部

- 各種運転表示

エネルックモード表示部

- エネルックモード設定表示
- 使用量結果マーク

ふろ運転表示部

- 各種運転表示
- ふろ自動設定温度表示
- ガス , 水道使用量表示
- CO_2 排出量表示
- お湯はり水位表示
- お湯はり動作表示
- ふろエコ運転表示

お知らせ

- ●スイッチを押すと、操作音（ピッ）がしてランプの表示が切替わりますが、手早いスイッチ操作をすると、スイッチが受けつけないことがあります。
しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切替わることを確認してください。
- ●リモコンフタは開けたままにせず、閉じた状態でご使用ください。

補助操作部

時間設定スイッチ

・暖房温度 / 時間 / 風量 12 を設定します。
・保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻を設定します。
・表示画面のモード（節電 / 常時点灯）を切替えます。

エネルック数値入力スイッチ

エネルックモード設定時の料金・目標値の入力、使用時の日数の入力をします。

選択スイッチ

・ふろ自動運転の保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻、暖房温度 / 時間 / 風量 12 、乾燥時間 16 、換気時間 18 の設定モードに切替えます。
・エネルックの表示内容を切替えます。

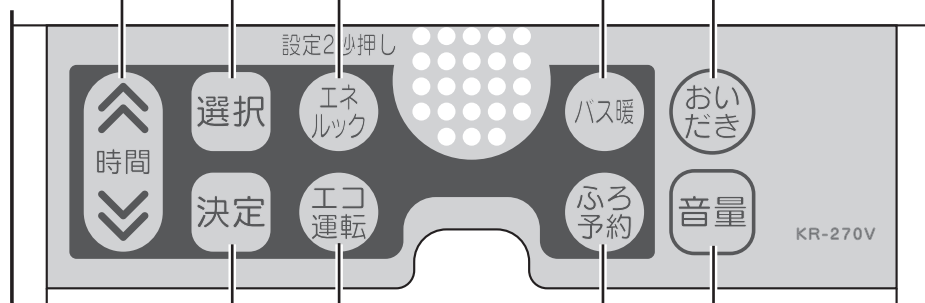
エネルック設定・表示スイッチ

エネルックモードの設定、表示をします。

バス暖スイッチ 10 ～ 18

浴室内を暖めたり、乾燥・換気運転を行います。

おいだきスイッチ

おふろのおいだきをします。

音量調節スイッチ

リモコン音声案内の音量を４段階（小・標準・大・消す）で調節します。

ふろ予約スイッチ

ふろ自動運転を予約します。

エコ運転スイッチ

エコ運転を設定します。

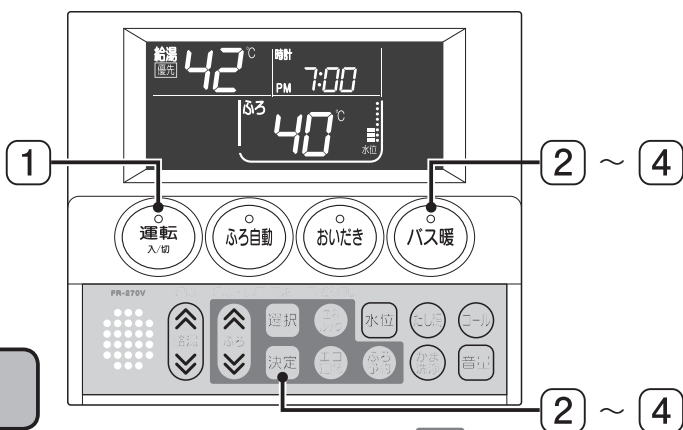
決定スイッチ

・設定したふろ自動運転の保温時間、ふろ予約時刻、現在時刻を確定します。
・暖房温度/時間/風量 12 、乾燥時間 16 、換気時間 18 を確定します。
・エネルックの各種設定項目を確定します。

暖房運転

※別売の台所リモコンでは、バス暖 は補助操作部（フタの中）にあります。

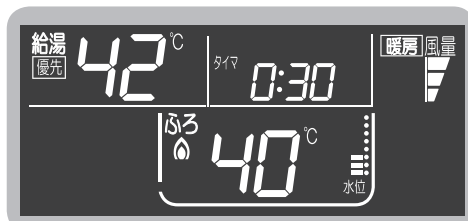
1 運転 入/切 **を押す。**

■ 運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

暖房端末機のみが設置されている場合

暖房運転をする

2 バス暖 **を押すと暖房運転を行います。**

※ 11 の 2 、13 の 3 の操作も同様です。

◆ 操作方法の詳細は 11 を参照してください。

リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合

暖房運転をする

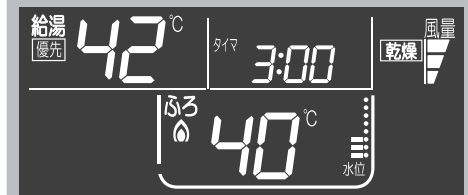
2 バス暖 **を押し、** 決定 **を押すと暖房運転を行います。**

※ 11 の 2 、13 の 3 の操作も同様です。

◆ 操作方法の詳細は 11 を参照してください。

乾燥運転をする

3 バス暖 **を2回押し、** 決定 **を押すと乾燥運転を行います。**

◆ 操作方法の詳細は 15 を参照してください。

換気運転をする

4 バス暖 **を3回押し、** 決定 **を押すと換気運転を行います。**

◆ 操作方法の詳細は 18 を参照してください。

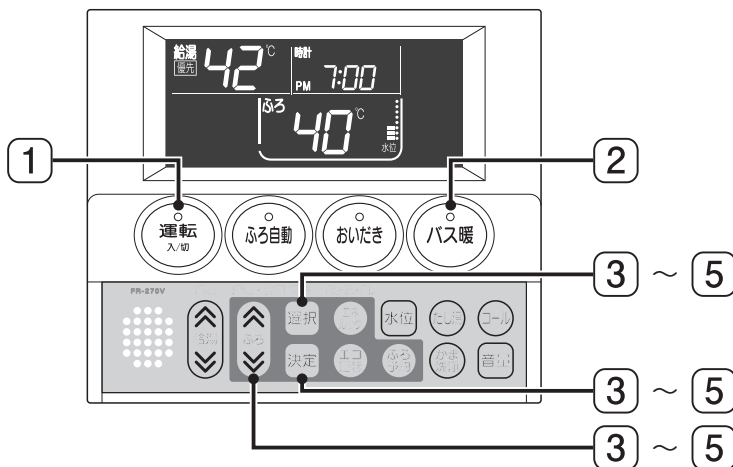
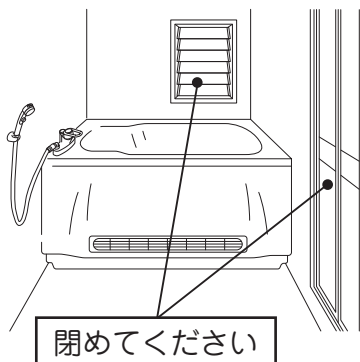
お知らせ

● リレーボックスと換気扇が連動接続されていないと、乾燥・換気運転はできません。

○入浴前などに浴室内を暖めることをおすすめします。

運転前の準備と確認

1

浴室の窓とドアは閉めてください。

1 (運転 入/切) を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 (バス暖) を押す。

■リモコンから『暖房運転を開始します』と、音声でお知らせします。

※リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合は、(バス暖) を押すと、 暖房 が点滅し、 決定 もしくは約5秒後に点灯に変わり暖房運転が開始します。

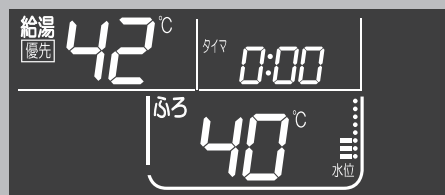
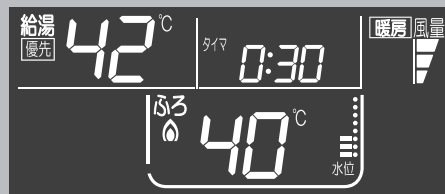
■「バス暖ランプ」が点灯し、時刻表示部が暖房時間表示になり、暖房運転残り時間を表示します。

■暖房端末機への注湯を約4リットル行うため、給湯表示部の (炎) が点灯します。
このとき、浴そうの循環アダプタからお湯が出ます。

●暖房端末機への注湯が完了すると暖房経路の循環がはじまり、ふろ運転表示部の (炎) が点灯します。

●暖房端末機が暖まりますと吹出口から温風が出てきます。
暖房運転表示部に 風量 、風量レベルが表示します。
※1～2分後に温風が出てきます。

●暖房時間表示は残り時間を表示し、残り時間がゼロになると「バス暖ランプ」、(炎) 、 暖房 、 風量 、
風量レベルが消灯し、しばらくしてから運転が停止します。
※暖房時間表示は時計表示に切替わります。
※風量レベルは暖房運転の状態で自動的に変わります。

●暖房運転中、(バス暖) を押すと暖房運転が停止します。

暖房運転

③ 暖房温度の設定を変更する。

■暖房運転中 選択 を１回押すと、時計表示部に暖房温度レベル数が表示され、設定 、暖房 が点滅します。

■ ふろ（台所リモコンは 時間 ）を押し、暖房温度レベル数を設定します。

■ 決定 を押すと、暖房温度レベル数が確定し、約３秒後に 設定 が消灯し、リモコンから『暖房温度が変更されました』と音声でお知らせします。

暖房温度レベル数目安

1：約 25℃ ⇔ 2：約 27℃ ⇔
3：約 30℃ ⇔ 4：約 32℃
（電源投入後または停電復帰後は「2」になっています。）

④ 暖房運転時間の設定を変更する。

■暖房運転中 選択 を2回押すと、タイマ 、設定 、暖房 が点滅します。

■ ふろ（台所リモコンは 時間 ）を押し、暖房の運転時間を変更します。

■ 決定 を押すと、暖房運転時間が確定し、約３秒後に 設定 が消灯し、リモコンから『暖房時間が変更されました』と音声でお知らせします。
※暖房運転時間は、一度設定すると記憶します。

暖房運転時間の設定

10分 ⇔（10分刻み）⇔ 50分 ⇔ 1時間 ⇔ 1時間30分 ⇔（30分刻み）⇔ 5時間30分 ⇔ 6時間
（電源投入後または停電復帰後は30分となっています。）

⑤ 暖房風量の設定を変更する。

■暖房運転中 選択 を3回押すと、設定 、風量 が点滅し、暖房 が点灯します。

■ ふろ（台所リモコンは 時間 ）を押し、風量レベルを変更します。

■ 決定 を押すと、設定 が消灯し、暖房風量が確定します。

風量レベル表示目安

：浴室を素早く暖めたいときにお使いください。
温風が強く吹出し、浴室を素早く暖めます。

：入浴中も浴室を暖めたいときにお使いください。
温風を弱くします。

お知らせ

◆暖房・乾燥・換気運転表示部に吹出口からの風の強さを表示します。
◆浴室内温度によって風量レベルは自動で変わります。
※風量レベル（微）は浴室内温度が設定温度に達している状態です。

［風量レベル表示］

（強）
（弱）

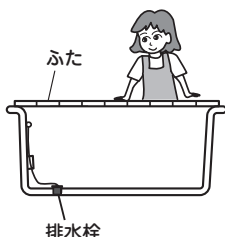
（微）

ふろ自動運転から暖房運転への連動運転

○ふろ自動運転の沸き上げ完了後に暖房運転をします。

運転前の準備と確認

1

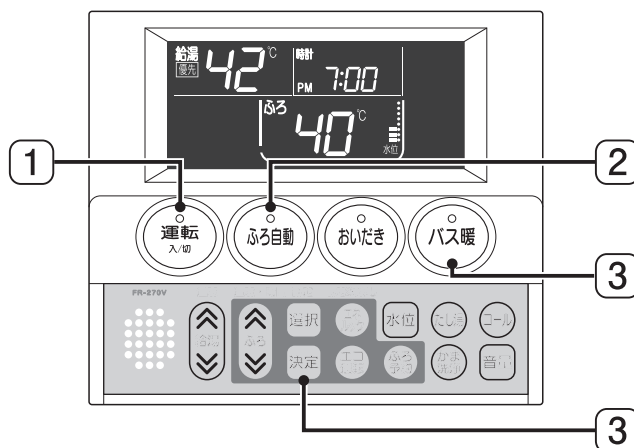
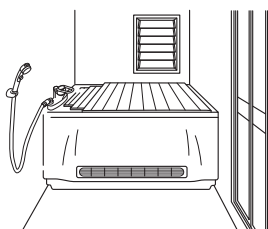
おふろの排水栓を閉めて、浴そうにふたをします。

この機器は浴そうにふたをしたままお湯はりができます。

2

浴室の窓とドアを閉めます。
※暖房運転の予約をするとき。

① （運転 入/切）**を押す。**

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

② **を押す。**

③ **を押す。**

※リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合は、（バス暖）を押し、（決定）を押す。

■「バス暖ランプ」が点灯します。
　※暖房風量を弱くする場合は、12 の ⑤ を参照して変更してください。

●ふろ自動運転の沸き上げ完了後に暖房運転を開始します。
　このとき、時計表示部が暖房時間表示に切替わります。

■暖房運転開始から約10分後にメロディと『おふろが沸きました』と、音声でお知らせします。

■メロディと音声で沸き上がりをお知らせするまで、（おいだき）、（たし湯）は受付けません。

使用方法

ふろ自動運転から暖房運転への連動運転

お知らせ

■暖房運転中に（ふろ自動）を押すと暖房運転を一時停止し、ふろ自動運転となり、時計表示となります。
ふろの沸き上げが完了しますと暖房運転を再開し、時計表示が暖房表示に切替わります。
このとき、暖房運転は初期設定時間に戻ります。

⚠ 暖房運転ご使用上の注意

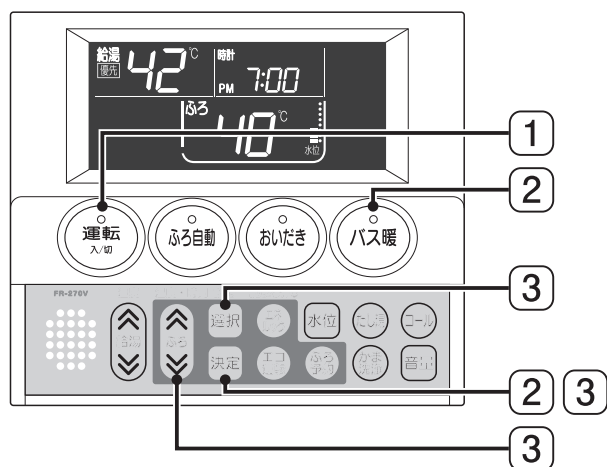
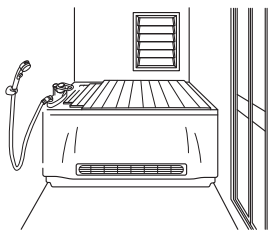
- ●給湯、ふろ自動の自動保温中またはふろおいだき使用中に、（バス暖）を押した場合、暖房運転は待機します。このとき暖房運転時間は進んでいますので、ある程度長めに設定してください。
- ●暖房運転中に（おいだき）、（たし湯）を押すと暖房運転を一時停止し、待機します。このとき暖房運転時間は進みます。
- ●暖房運転中に（ふろ自動）、（おいだき）、（たし湯）を押すと、暖房運転を一時停止し、各々の動作を行いますが、流路の切替や湯温調整のため、実際の動作が遅れる場合があります。
- ●暖房運転中は、ふろ自動運転の自動保温、たし湯運転を行わない場合があります。
- ●暖房運転開始時と終了時に給湯を使用すると湯量が減る場合があります。
- ●暖房運転中に給湯を使用すると風速が弱くなる場合があります。
- ●暖房「弱」運転にしますと、浴室の暖まるまでの時間が長くなります。
- ◆浴室内の温度が設定温度になりますと、自動的に「弱」運転になり、風量レベルは弱または、微となります。
- ◆浴そうの循環アダプタまで水またはお湯がない場合、暖房運転終了時循環アダプタから少量のお湯がでます。
- ◆浴そう下部からの温風ですので、足下が熱く感じることがあります。
- ◆浴室の種類、大きさ、季節などによって、暖まる時間は異なります。
- ◆浴室が冷えている場合、30分ぐらいの暖房運転をすることをおすすめします。運転時間が短いと肌寒く感じることがあります。
- ◆暖房運転を停止してからファンは遅れて停止します。浴室内の温度にもよりますが、約1～3分程度かかる場合があります。
- ◆浴室を暖めてから入浴してください。
  入浴中に暖房した場合
  - ・温風が身体に直接あたると、寒く感じられることがあります。
  - ・浴室内の温度が低い場合には、十分な効果が得られないことがあります。
  - ・「強」にすると風が強くなり、肌寒く感じます。
  - ・風が当り不快と感じる場合はご使用をお控えください。
- ◆ふろ自動運転終了時（保温時間が経過したとき）、切替ユニットや暖房端末機内の水を入替えるため、浴そうの循環アダプタからお湯が出る場合があります。

乾燥運転 リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合

◯浴室や衣類を乾かします。

運転前の準備と確認

1

浴室の窓とドアを閉めます。
浴そうに水またはお湯が残っている場合は、ふろフタを閉めます。
換気扇が浴室に設置されていることを確認する。
※浴室に換気扇がない場合は、乾燥できません。

① を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

② バス暖 を2回押し、決定 を押す。

■リモコンから『乾燥運転を開始します』と、音声でお知らせします。
※ バス暖 を1回押すと 暖房 が点灯します。続けて、
バス暖 を押すと 乾燥 が点灯し、決定 もしくは
約5秒後に点灯に変わり乾燥運転が開始します。

■バス暖ランプ、乾燥 が点灯し、時刻表示部が乾燥時間表示に変わり、換気扇が動きます。

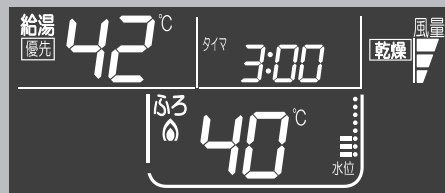
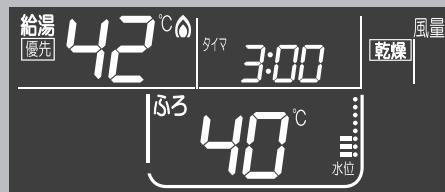
■暖房端末機への注湯を約4リットル行うため、給湯表示部に 🔥 が点灯します。このとき、浴そうの循環アダプタからお湯が出ます。

●暖房端末機への注湯が完了しますと暖房経路の循環がはじまり、ふろ運転表示部に 🔥 が点灯します。

●暖房端末機が暖まりますと吹出口から温風が出てきます。
※1～2分後に温風が出てきます。

●乾燥時間表示は残り時間を表示し、残り時間がゼロになると、数分後に運転が停止します。
※乾燥時間表示は時計表示に切替わります。

●乾燥運転中、バス暖 を押すと、乾燥運転が停止します。

乾燥運転 リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合

3 乾燥運転時間を変更する。

■乾燥運転中 選択 を1回押すと タイマ 、 設定 、 乾燥 が点滅します。

■ ふろ（台所リモコンは 時間 ）を押し、乾燥の運転時間を変更します。

■ 決定 を押すと、乾燥時間が確定し、約３秒後に 設定 が消灯し、リモコンから『乾燥時間が変更されました』と音声でお知らせします。
※乾燥運転時間は、一度設定すると記憶します。

乾燥時間

10分 ⇔（10分刻み）⇔ 50分 ⇔ 1時間 ⇔ 1時間30分 ⇔（30分刻み）⇔ 5時間30分 ⇔ 6時間
（電源投入後または停電復帰後は3時間となっています。）

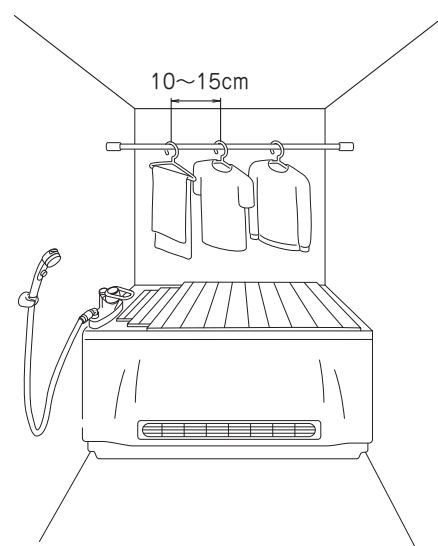
衣類乾燥の使用方法

洗濯物を早く乾燥させるポイント

1. 洗濯物は十分に脱水してください。
   - バスタオルやトレーナーなど厚手の衣類は乾燥するのに時間がかかります。

2. 浴そうのお湯は抜いて、ふたをしてください。
   - 浴そうのふたをした方が効果的に温風を循環できます。

3. 浴室の水滴はふき取ってください。
   - 浴室や浴そうが水で濡れたまま乾燥すると乾燥時間が長くかかりますので、あらかじめ換気をするか、浴室の床や壁などの水滴はふき取ってください。

4. 衣類は平行になるように干してください。
   - 衣類と衣類のあいだは、温風がむらなく洗濯物に行きわたるように、少しすき間をあけて干すようにしてください。
   - 物干しバーには、洗濯物をかけたハンガーを10～15cmの間隔で吊り下げてください。ハンガーの数は、物干しバー１本当たり７～10本が適当です。ハンガーの数が多くなったり洗濯物の間隔が狭くなると乾燥時間が長くなります。

衣類乾燥の目安

● 乾燥時間は、浴室の種類、大きさ、季節、および洗濯物の種類や状態によって異なります。

■ 乾 燥 時 間

衣類の質量	乾燥時間
4kg	3時間30分
2kg	2時間30分

条　件
・浴室周囲温度：15℃
・浴室周囲湿度：60％
・脱水率：65 ～ 70％
・浴室状態：水滴なし
・浴そう状態：水なし
・0.75 坪ユニットバス

※乾燥時間は目安です。気温、湿度、洗濯物の種類・厚さ・干し位置、浴室の乾燥状態・
　大きさ・断熱材の有無などによって変わります。

■ 衣類内容の例

⚠ 乾燥運転ご使用上の注意

● 給湯使用中の場合、バス暖 を押しても乾燥運転は待機します。このとき乾燥運転時間は進んでいます。
● 暖房運転中に乾燥運転に変更するときは バス暖 を押し、暖房運転を停止させた後、乾燥運転を行ってください。
● 浴そうの循環アダプタまで水またはお湯がない場合、乾燥運転終了時循環アダプタから少量のお湯がでます。
● 乾燥運転中および運転停止直後は浴室の洗い場、壁、扉等が高温となりますので、入室されるときは、必ず運転を停止し、時間をおいてからにしてください。
● 乾燥運転を停止してからファンは遅れて停止します。浴室内の温度にもよりますが、約2分程度かかります。

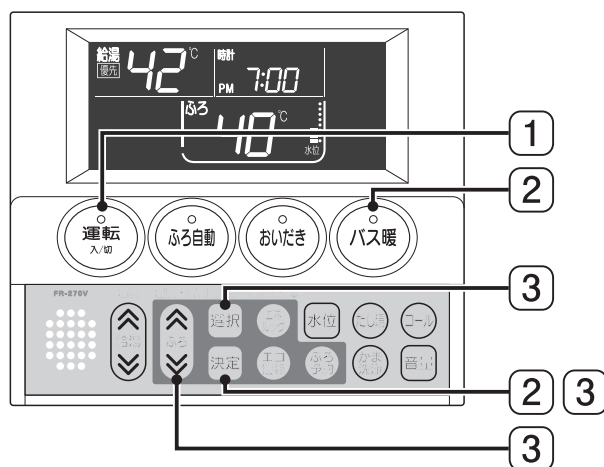
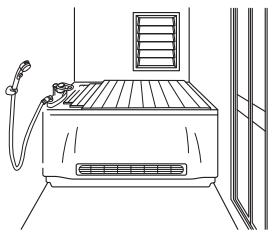
使用方法　換気運転 リレーボックスと換気扇が連動接続されている場合

○浴室を換気します。

運転前の準備と確認

1

浴室の窓とドアを閉めます。
浴そうに水またはお湯が残っている場合は、ふろフタを閉めます。
換気扇が浴室に設置されていることを確認する。
※浴室に換気扇がない場合は、換気できません。

1 を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 （バス暖）を3回押し、（決定）を押す。

■バス暖ランプ、 換気 が点灯し、時刻表示部が換気時間表示に変わり、換気扇が動きます。
※ （バス暖）を1回押すと 暖房 が点灯します。続けて、（バス暖）を押すと 乾燥 が点灯します。続けて（バス暖）を押すと、 換気 が点灯し、（決定）もしくは約5秒後に点灯に変わり換気運転が開始します。

3 換気運転時間を変更する。

■換気運転中（選択）を1回押すと タイマ 、 設定 、 換気 が点滅します。

■（ふろ ∧∨）（台所リモコンは（時間 ∧∨））を押し、換気の運転時間を変更します。

■（決定）を押すと、換気時間が確定し、約3秒後に 設定 が消灯し、リモコンから『換気時間が変更されました』と音声でお知らせします。
※換気運転時間は、一度設定すると記憶します。

●換気運転中、（バス暖）を押すと換気運転が停止します。

換気時間

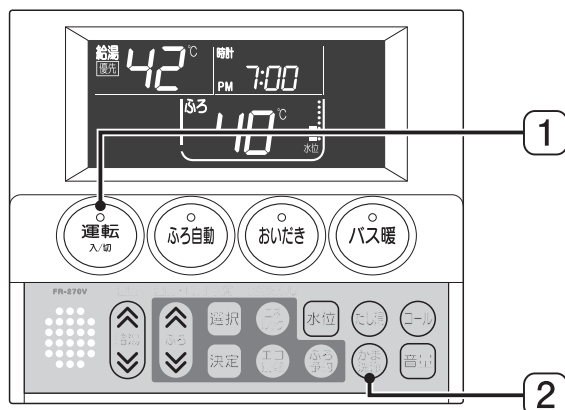
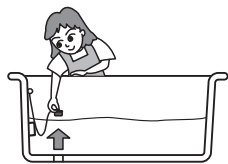
10分 ⇔（10分刻み）⇔ 50分 ⇔
1時間 ⇔ 1時間30分 ⇔（30分刻み）
⇔ 5時間30分 ⇔ 6時間 ⇔（1時間刻み）
⇔ 10 時間
（電源投入後または停電復帰後は30分となっています。）

使用方法　かま洗浄運転

◯ふろ釜内の残り湯をきれいなお湯で押し流します。

運転前の準備と確認

排水栓を抜いて、
浴そう内の水を排水
します。

  を押す。

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 **かま洗浄 を押す。**

■ かま洗浄 が点灯し、➡ マークが動き、しばらくして浴そうの循環アダプタから、ふろ設定温度のお湯が約4L出て、給湯表示部に 🔥 が点灯します。

■ふろ釜と暖房端末機内の残り湯をきれいなお湯で押し流します。

■注水が完了すると循環用ポンプが作動して、ふろ釜内の残水を排出します。

「かしこい」おふろ掃除

1. おふろの排水栓を抜いて、浴そうを空にします。
2. 運転 をONにし、ふろ設定温度をできるだけ低くして かま洗浄 を押して
   ふろ釜内に残った浴そう水を排出します。
3. 浴そうのお掃除をはじめます。
4. 浴そうの排水栓を閉めます。

お知らせ

- ◆ かま洗浄運転は、ふろ釜内の残り湯をきれいなお湯で押し流し排出する機能です。こびり付いた湯あかなどは洗浄できません。
- ◆ かま洗浄運転時は、台所やシャワーなどの給湯栓は閉めてください。十分な排出ができないことがあります。
- ● かま洗浄運転中に 運転 、かま洗浄 を押すと、かま洗浄運転を終了します。
- ● かま洗浄運転中に ふろ自動 、おいだき 、たし湯 を押すと、かま洗浄運転を終了し、各々の動作に移ります。
- ◆ 使用水圧の違いにより、かま洗浄 が点灯してから排水が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ◆ 長期間おふろを使用しなかった場合は、かま洗浄運転をしてからお使いください。
- ◆ かま洗浄中は循環アダプタから熱いお湯がでる場合がありますので循環アダプタに手や体を近づけないでください。
- ◆ ふろ設定温度をできるだけ低くして かま洗浄 をしてください。

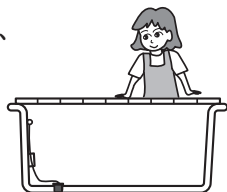
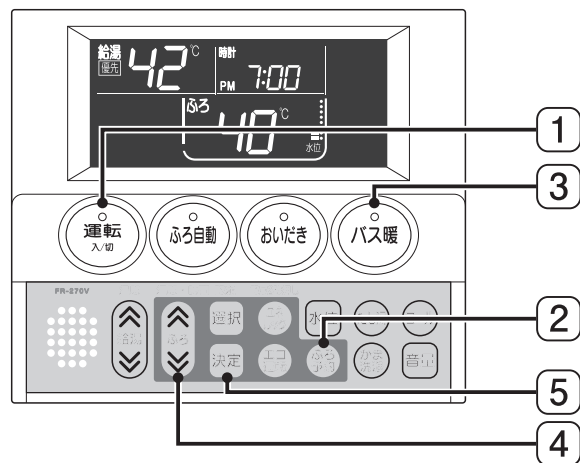
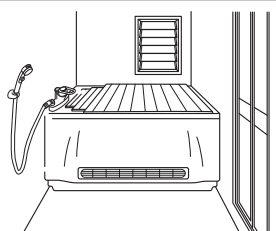
ふろ自動と暖房運転の予約

○予約した時刻におふろを沸かし、浴室を暖めます。

運転前の準備と確認

1 **おふろの排水栓を閉めて、浴そうにふたをします。**

この機器は浴そうに
ふたをしたまま
お湯はりができます。

2

浴室の窓とドアを
閉めます。
※暖房運転の予約を
　するとき。

1 運転 入/切 **を押す。**

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 **を押す。**

■ふろ自動ランプが点灯し、バス暖ランプが点滅します。
■ 予約 、 設定 が点灯し、時計表示に現在設定されている予約時刻が表示されます。
◆電源投入時、または停電復帰時は、「PM7:00」表示になっています。

3 **バス暖ランプが点滅中に** バス暖 **を押す。**

■バス暖ランプが点滅から点灯に変わります。
※暖房運転の予約をしない場合は、バス暖 を押さずバス暖ランプを点滅のままにしておくか、決定 を押してバス暖ランプを消灯させてください。
※ 2 の操作から約5秒後にバス暖ランプが消灯し、 予約 、 設定 が点滅に変わります。この間に バス暖 を押さないと暖房運転の予約はできません。

4 予約 、設定 が点滅中に、（台所リモコンは ）で予約時刻（入浴したい時刻）を設定する。

●押すたびに、1分ずつ変わります。
●押し続けると、10分ずつ早送りできます。

［PM8:00 の場合］

5 を押す。

■ 予約 、設定 が点灯し、予約時刻が確定されます。
■リモコンから『ふろ運転と暖房運転の予約を受付けました』と、音声でお知らせし、設定 が消灯します。
●現在時刻表示に戻ります。
●ふろ自動と暖房運転予約待機となります。
◆台所リモコンでも同様の操作で予約時刻を設定できます。

予約運転の開始

■予約した時刻の※50分前になると、「ふろ自動ランプ」と「バス暖ランプ」が点灯し、お湯はりを開始します。
（現在時刻から、※50分以内に予約時刻を設定した場合、予約設定終了と同時に、自動お湯はりを開始します。）
◆ふろ自動運転の沸き上げ完了後に暖房運転を開始します。
※暖房は「強」運転となります。
◆暖房運転を開始してから約10分後にメロディと音声『おふろが沸きました』でお知らせします。
※別売の台所リモコンと合わせてお使いの場合は、台所リモコンからもメロディと音声『おふろが沸きました』でお知らせします。
※予約時刻前に暖房運転が終了することがありますので、暖房時間は長めに設定してください。
※給水圧、水温、設定温度によっては、おふろの沸き上げが20分以内に完了する場合がありますので、暖房時間は30分以上に設定することをおすすめします。
（暖房時間の設定は 12 を参照ください。）
※ふろ自動運転の自動保温・たし湯機能は、メロディ報知後から設定した保温時間作動します。
◆暖房運転のみの予約はできません。
◆初回の沸き上げ完了から設定した保温時間の間は、ふろ自動運転の自動保温、たし湯運転を続けます。
（暖房運転中は、ふろ自動運転の自動保温、たし湯運転を行わない場合があります。）

使用方法　# ふろ自動と暖房運転の予約

予約自動運転ご使用上の注意

◆現在時刻の設定がされていないと「ふろ自動と暖房運転の予約」機能は動作しません。
●ふろ自動と暖房運転予約待機中に、予約解除するときは、［ふろ予約］を押してください。
●ふろ自動と暖房運転予約待機中に［運転 入/切］、［ふろ自動］、［おいだき］、［バス暖］、［たし湯］を押すと、予約は解除されます。
●ふろ自動と暖房運転予約時のお湯はり水位・温度は、ふろ自動運転時の水位・ふろ温度になります。
ふろ温度を変更する場合は、浴室リモコンで変更してください。
◆浴そうに、前日の残り湯が残っている場合（水からの沸き上げ）など、予約した時刻までに沸き上がらないことがあります。
◆ふろ自動と暖房運転予約待機中に停電すると、停電復帰後、予約は解除されます。

ふろ予約時刻は下記の方法でも設定できます

1 ［運転 入/切］**を押す。**

■運転ランプが点灯し、表示画面が点灯します。

2 ［選択］**をリモコンに** 予約 **、** 設定 **が点滅されるまで数回押す。**

■ 予約 、 設定 が点滅し、時計表示に現在設定されている予約時刻が表示されます。
◆電源投入時、または停電復帰時は、「PM7:00」表示になっています。
※［選択］を押すたびに「暖房温度」「暖房時間」「暖房風量」、
「乾燥時間」「換気時間」（リレーボックスと換気扇が連動接続されているとき）、
「保温時間」「予約時刻」「時計設定」の設定ができます。

3 ［ふろ］**（台所リモコンは**［時間］**）で予約時刻（入浴したい時刻）を設定する。**

●押すたびに、1分ずつ変わります。
●押し続けると、10分ずつ早送りできます。

4 ［決定］**を押す。**

■ 予約 、 設定 が点灯し、予約時刻が確定されます。
●約3秒後に現在時刻表示に戻ります。

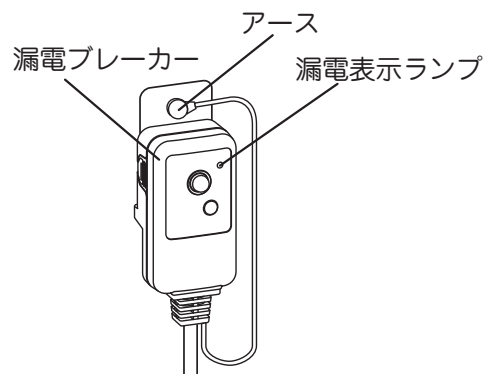
凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）

○冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。
次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

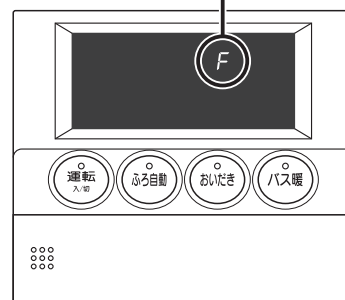
1．通常の寒さのときの予防方法

凍結予防ヒーターによる方法

漏電ブレーカーを抜かない

◆ 抜けていると凍結予防ヒーターが作動しません。
◆ 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。
漏電している可能性もありますのでリセットボタンを押して確認してください。

お知らせ

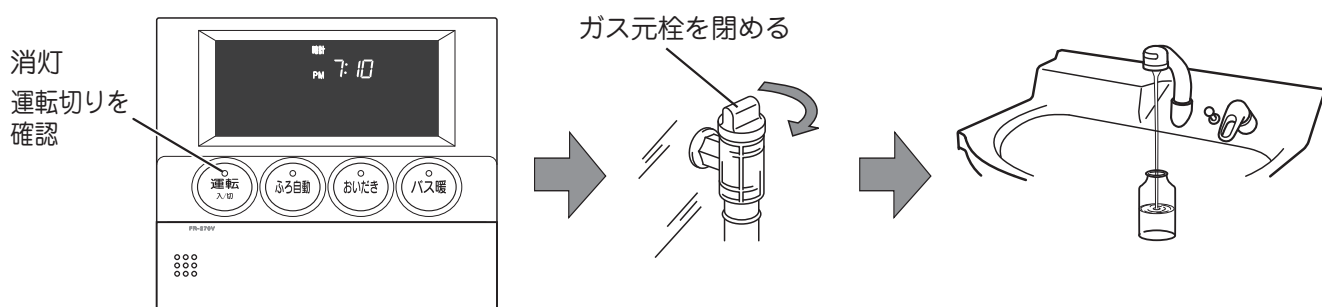
◆ この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組込まれています。通常は、漏電ブレーカーをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。
◆ 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。
◆ 暖房端末の凍結を予防するため、機器内のポンプ等が動作し、おいだき燃焼をすることがありますので、ガス栓を開いていることを確認してください。
このとき、浴そうに少量の水またはお湯が出ます。
また、リモコンの時計表示部に F が表示されます。
◆ ヒーターで凍結を予防できる気温の条件は、無風時−15 ℃まで、有風（4m ／秒）時−10 ℃までです。
気温がこれ以下になる時は、通水による方法や水抜き処置によって、凍結予防をしてください。
◆ ヒーターは、機器内の保温はしますが、配管やバルブ類の凍結予防はできません。
◆ この機器は外気温が−15℃以下になる場合には、凍結予防のために水抜き処置が必要です。26

凍結予防運転表示
F
運転 入/切　ふろ自動　おいだき　バス暖

凍結のおそれがあるとき（凍結予防方法）

2．冷え込みの厳しいときの予防方法

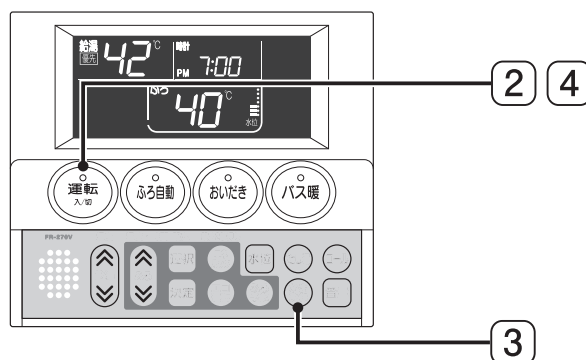
通水による方法（給湯側）

1 リモコンが運転「切」（運転ランプ消灯）になっていることを確認する。
2 ガス元栓を閉める。
3 給湯栓やシャワー栓（お湯側位置）を開けて、1分間に400cc（牛乳びん2本分）ぐらいの水を流し込む。

◆ 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。

ポンプの水抜きによる方法（おいだき、暖房循環経路側）

1 浴そうの水を排水する。
2 （運転 入/切）を押す（「入」の状態）。
3 （かま洗浄）を押す。

◆ 循環アダプタから水が出たり、ポンプの音が大きくなりますが、異常ではありません。
（循環ホースの水抜きをしています。）

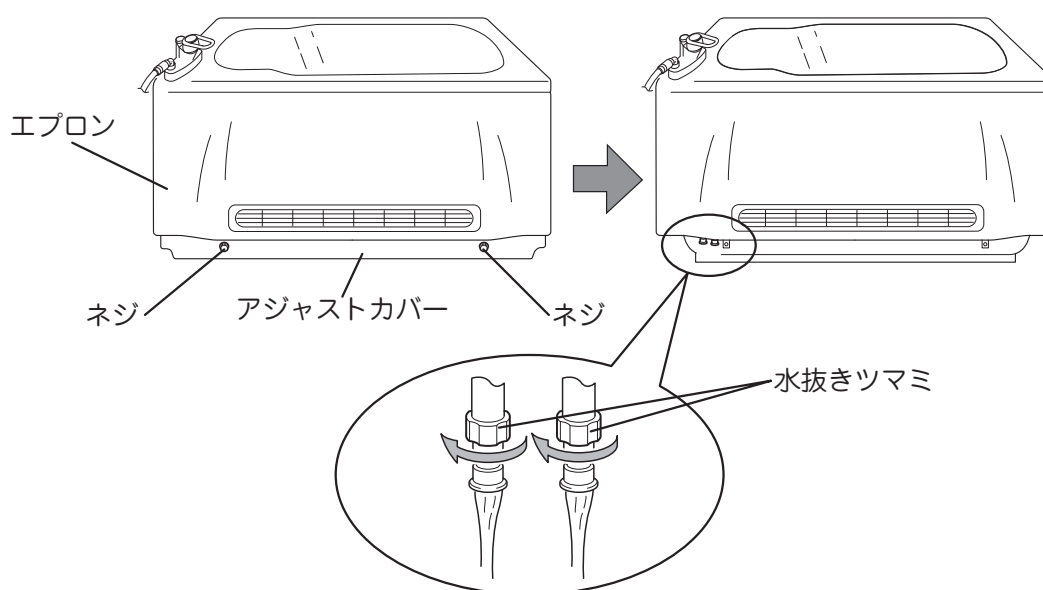
4 「かま洗浄」が終了したら、（運転 入/切）を押す（「切」の状態）。

※ これらの処置をしても凍結するおそれがある場合は、水抜き **26** **［長期間お湯を使用しないとき］を行ってください。**

お知らせ

◆ 凍結により、給湯栓・シャワー栓・循環アダプタから水が出ないときは、使用しないでください。
◆ 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
◆ 再度使用する場合は、ガス元栓、給湯・シャワー栓を閉め、解凍するのを待ちます。
解凍して、通水したあと、本体や配管から水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
◆ 凍結により、機器が破損した場合、高額の修理費用がかかります。（保証期間内でも有料）
◆ 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元栓、給水元栓を閉め、浴そうの排水栓を抜いてから、お買い求めの販売店、またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

暖房端末機側の水抜き方法

アジャストカバーが取付けられている場合

1. 浴そうエプロン下部のネジ２ヶ所を外します。
   ネジは左回しで外れます。
2. アジャストカバーを取り外します。
3. 水抜きツマミを２～３回転程度左にまわして、ゆるめます。
   このときまわしすぎないようにしてください。水抜きツマミが落ちてしまうおそれがあります。

4. 水抜きが完了したら水抜きツマミを右に回しツマミを締めこんでください。
   このとき締めこみが甘いと水漏れの原因となりますので、しっかり締めこんでください。
5. アジャストカバーを取付けます。
6. 取り外したネジを再度取付けて完了です。

アジャストカバーが取付けられていない場合

1. 水抜きツマミを２～３回転程度左にまわして水抜きをし、水が抜けたら右にまわして
   締めこんでください。

※水抜きが完了したら・・・
　最後に電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ

◆暖房運転直後など水抜きツマミから熱いお湯が出る場合があります。
◆再度使用する場合は、給湯・シャワー栓、暖房端末機の水抜きツマミが閉まっていることを確認してください。また、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

長期間お湯を使用しないとき

○長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

1 浴そうの水を排水する。

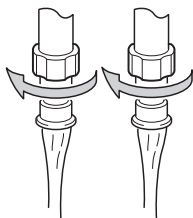
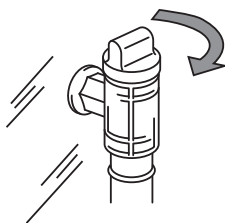
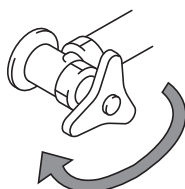
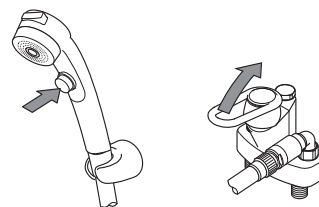
2 (運転 入/切) を押す（「入」の状態）。

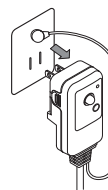
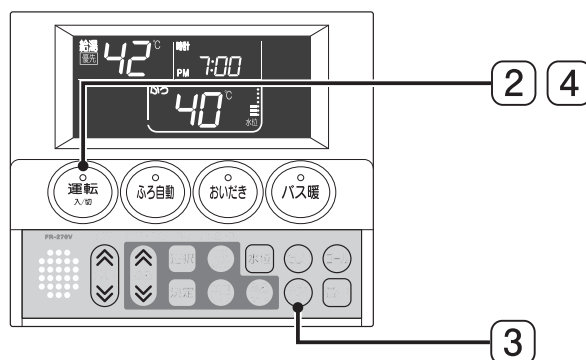
3 (かま洗浄) を押す。

◆循環アダプタから水が出たり、ポンプの音が大きくなりますが、異常ではありません。（切替ユニット、循環ホースの水抜きをしています）

4 ●「かま洗浄」が終了したら、(運転 入/切) を押す（「切」の状態）。

●暖房端末機の水抜きを行う。

◆水抜き方法は 25 を参照。

5 ガス元栓を閉じる。

6 給水元栓を閉じる。

7 シャワー栓を開ける。

8 漏電ブレーカーをコンセントから抜く。

※給水及び給湯配管に水抜栓がない場合は電源プラグをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。

● 再使用については、全自動風呂給湯器取扱説明書の「初めてお使いいただくときは」18 にしたがってください。

故障かな？　# 修理を依頼される前に

次のことをお調べください

現　　象	お調べいただきたいこと
浴室が暖まらない	●「弱」運転になっていませんか。 ●浴室のドアや窓が開いていませんか。 ●給湯やおいだきなどをしていませんか。
温風が出ない	●浴室の温度は高くありませんか。 ●断水していませんか。 ●暖房経路内の循環水の湯温が上がると温風が出ます。

次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理　　由
ふろ自動、暖房、おいだき、たし湯、かま洗浄運転中に”ギー”という部品の動く音がする。	ふろ配管経路を切替える部品が動いている動作音であり異常ではありません。
暖房運転開始と終了時にふろ循環アダプタからお湯が出るときがある。	暖房配管の残水を排出する動作であり異常ではありません。
暖房運転を終了しても、しばらく温風が出る。	暖房配管内の冷却運転であり異常ではありません。
暖房運転開始直後にカラカラという音がするときがある。	配管内の空気が切替ユニット内のタンクに流れ込む時の音であり異常ではありません。2～3分程で音はなくなります。
暖房運転中にキシキシという音がするときがある。	温度変化で暖房端末機自体が膨張・収縮する音で異常ではありません。
暖房運転しているが、暖まらない。	●本機器は0.75坪用です。浴室の広さが0.75坪より広い場合は、暖まらない場合があります。 ●浴室の窓やドアが開いていたり、換気扇をお使いの場合は暖まらない場合があります。
おいだき、たし湯、かま洗浄ができない。	●停電復帰後、電源投入（再投入）時は、「ふろ自動」スイッチを押し、浴そうの循環アダプタからお湯が出て止まることを確認してください。
ふろ自動、おいだき、たし湯、かま洗浄の動作がスイッチ操作から遅れて開始する。	暖房運転中にスイッチ操作を行うと、ふろ配管経路の切替や湯温調整のため、約60～90秒間、暖房運転を継続する場合があります。

寸　法　図

■エプロン、暖房端末機（別売部品）［WF-DT-1 または WF-DT-2］

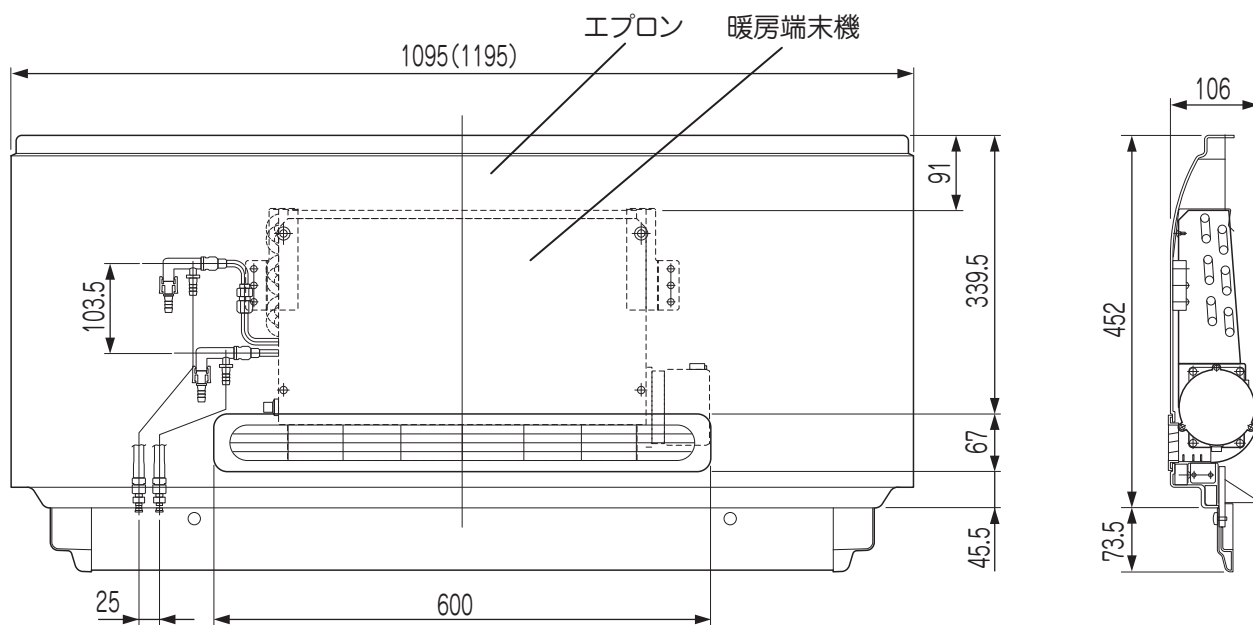
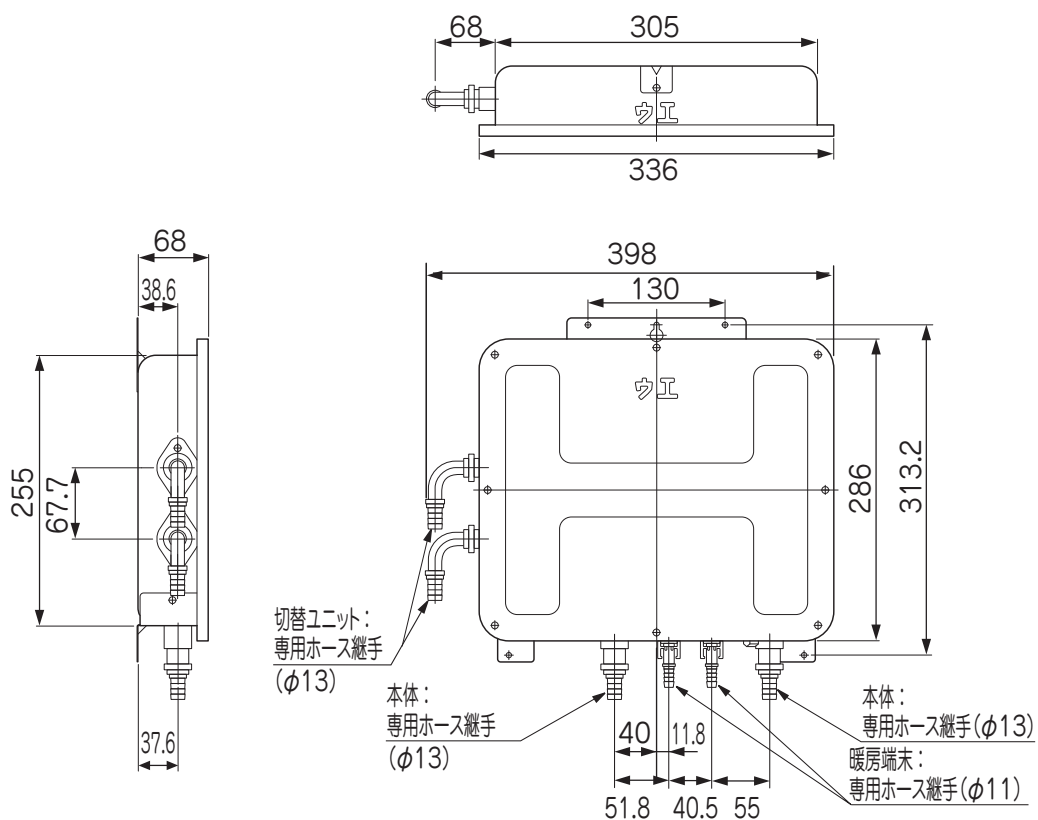
※（　）寸法は 1200 サイズ用です。

単位：mm

■切替ユニット（別売部品）［WF-KU-2］

単位：mm

68
305
ウエ
336
68
38.6
255
67.7
37.6
398
130
ウエ
286
313.2
切替ユニット：
専用ホース継手
(φ13)
本体：
専用ホース継手
(φ13)
40
11.8
51.8
40.5
55
本体：
専用ホース継手(φ13)
暖房端末：
専用ホース継手(φ11)

仕　　様

■　仕様表

1. 暖房端末機：WF-DT-1，WF-DT-2（別売部品）

項目		仕様	
浴そうサイズ		1100	1200
外装寸法	本体	幅 547 ×高さ 306 ×奥行 96mm	
	エプロン組込み	幅 1095 ×高さ 530 ×奥行 106 mm	幅 1195 ×高さ 530 ×奥行 106 mm
質量		4kg	
接続寸法		φ 11mm 専用継手	
性能	定格出力	2.7kW（2,300kcal/h）	
風量	強	3.9m^3/ 分	
	弱	2.1m^3/ 分	
対応浴室		0.75 坪	